

第六次子どもプラン武蔵野 基本理念（案）

第五次子どもプラン武蔵野	第六次子どもプラン武蔵野	キーワード
前文	前文	
<p>子どもは、一人ひとりがかけがえのない存在として認められ、各人の個性が尊重された成長・発達過程が等しく保障されるべきです。</p> <p>武蔵野市は、子どもと子育て家庭を支え、安心して子どもを産み育てられる環境を整備するとともに、子どもと子育てを応援するまちの実現を目指します。</p>	<p><u>子どもは、基本的人権を持つ権利の主体として認められ、一人ひとりがかけがえのない存在として、各人の個性を尊重された成長・発達が保障されなければなりません。</u></p> <p><u>武蔵野市は、子どもの最善の利益を第一に考えることを前提に、市民、保護者及び育ち学ぶ施設と連携し、子どもと子育て家庭を支え、安心して子どもを産み育てられる環境を整備し、子どもと子育てを応援するまちの実現を目指すとともに、子どもに必要な「生きる力」を育みます。</u></p>	子どもの権利
(1) 子どもの最善の利益を尊重する社会の実現	(1) <u>子どもたちが希望を持ち健やかに過ごせるまちづくり</u>	
<p>子どもは社会の希望であり、子どもと子育て家庭への支援は未来への投資です。子どもの最善の利益を尊重し行動する社会を目指します。経済的、家庭的環境に左右されず、一人ひとりの個性が尊重されるよう、子ども自身のニーズを重視した施策を展開し、未来ある子どもたちが希望を持ち健やかに過ごせるまちづくりを進めます。</p>	<p><u>全ての子どもは、一人ひとり個性に応じた、健やかな成長が保障されなければなりません。</u></p> <p><u>子育てニーズが多様化・複雑化する中、それぞれの子どもと子育て家庭に対するきめ細やかで切れ目のない支援をすすめ、子どもたちが権利の主体として、未来に希望を持ち、健やかに過ごせるまちの実現を目指します。</u></p>	子どもの貧困 ヤングケアラー 児童虐待 自己肯定感 居場所 子どもの権利 すべての年齢の子ども の支援（若者）
(2) 子どもを安心して産み育てられる社会の実現	(2) 子どもを安心して産み育てられるまちの実現	
<p>父母・保護者には子育てについての第一義的責任があるという基本的認識の下に、行政や教育・保育・子育て支援施設、地域団体・NPOなどが連携・協力して、妊娠・出産期からの切れ目のない支援を行う社会的責任を果たし、安心して産み育てられる環境を整備し、子育てしやすいまちづくりを進めます。</p>	<p><u>保護者には子育てについての第一義的責任があるとともに、行政には保護者が子育てを適切に行える環境整備を行う責務があります。</u></p> <p><u>市は、教育・保育・子育て支援施設、地域団体、NPO等と連携し、協力して、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境を整備し、子育てしやすいまちづくりを進めます。</u></p>	児童福祉と母子保健の 一体化 保健センター増築 重層的な相談支援 ダブルケア 医療的ケア児
(3) 子ども・子育てを応援するまちの実現	(3) 子どもと子育て家庭を地域社会全体で応援するまちの実現	
<p>次代を担う子どもたちを健全に育成することを地域社会全体で共有することが必要です。</p> <p>市民、企業や店舗、子ども・子育て関係団体など、多様な主体による事業を展開し、地域社会全体で子どもと子育てを応援するまちの実現を目指します。</p>	<p><u>次代を担う子どもたちを健全に育成するという目標を地域全体社会全体で共有し、実践していくことが必要です。</u></p> <p><u>市民、企業や店舗、子ども・子育て団体等、多様な主体による事業を展開し、地域社会全体で子どもと子育てを応援するまちの実現を目指します。</u></p>	子育て支援団体と行政 機関等のネットワーク 保育人材の確保 保育の質 保育アドバイザー
(4) 子どもの「生きる力」を育む	(4) 子どもの「生きる力」を育む	
<p>子どもは、様々な環境と関わり、経験を積み重ねることで、身近な社会生活、生命及び自然に対する興味が養われ、「生きる力」を身に付けます。</p> <p>子どもが、遊びや体験を含めた様々な学びにより、新しい時代に必要となる資質・能力を育み、自ら課題に気づき、他者と協働しながら課題を解決していく力を身に付けられるよう、多様な施策を推進します。</p>	<p>子どもは、様々な環境と関わり、経験を積み重ねることで、身近な社会生活、生命及び自然に対する興味が養われ、「生きる力」を身に付けます。</p> <p>子どもが、遊びや体験を含めた様々な学びにより、これからの時代に必要となる資質・能力を育み、自ら課題に気づき、他者と協働しながら課題を解決していく力を身に付けられるよう、多様な施策を推進します。</p>	幼児教育 生きる力